

「臨床医学の考え方」

講師

永井良三 先生

自治医科大学学長(前東京大学循環器内科教授)

現在、自治医科大学学長をされている永井良三先生は、前東京大学大学院医学系研究科循環器内科教授、及び、日本循環器学会代表理事として、日本の循環器学の中心的存在です。また先生は天皇陛下の心臓手術の責任者としても、世界で最初のiPS細胞の移植に関する委員会の委員長としても、社会的に多大な貢献されておられます。

医学史に造詣が深く、歴史から見えてくる医学の世界を絶妙なタッチで表現される永井先生の講義は、必ずや皆様の医学に対する認識を大転回させることと思われます。基礎医学から臨床医学を学ぼうとする学生諸君！将来のために是非聴講していただきたいと考えます。

本講義は、医学部医学科生の公衆衛生学の特別講義ですが、岡山大学の学生、大学院生、教職員、役員であれば、どなたでも聴講できます。また、博士課程の授業科目「研究方法論(基礎・応用)の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントできますので、当該学生は出席記録簿を持参し、開催担当教授の押印を受けて下さい。

日時

2013年10月30日(水) 14:40 ~ 16:10

場所

岡山大学医学部 臨床第一講義室
(岡山市北区鹿田町2-5-1)

主催

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
公衆衛生学分野 教授 荻野 景規

問合せ先: 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野
教授 荻野景規

TEL:086-235-7184 FAX:086-226-0715